

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 公益財団法人岡山県環境保全事業団		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0212 岡山市南区内尾665-1	
本票作成	部署名：総務企画部総務企画課				
主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業		
事業の概要	循環資源（廃棄物）事業、環境調査事業、環境保全事業 従業員123名(H30年4月現在)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島処分場		倉敷市水島川崎通1-18	
	②	内尾事務所		岡山市南区内尾665-1	
	③	環境学習センター		岡山市北区下石井2-2-10	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      3    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30 )年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	48,061 t CO <sub>2</sub>	52,474 t CO <sub>2</sub>	47,821 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30 )年度排出量
	①	水島処分場	52,182 t CO <sub>2</sub>
	②	内尾事務所	279 t CO <sub>2</sub>
	③	環境学習センター	13 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 令和 元 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 30 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 14.4 %	0.5 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 水島処分場（水島クリーンセンター）における汚泥処理量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 30 )年度	目標年度
		0.751	0.859	0.747
	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	t CO <sub>2</sub> /( t )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・平成30年度において、水島処分場で予定していた「省エネタイプ照明器具への更新」を実施。内尾事務所の分析室の空調も更新した。  
 ・温室効果ガス排出量については、水島処分場（水島クリーンセンター）において、基準年度と比較した場合、灯油使用量の減少により約1,180 t-CO<sub>2</sub>、RPF、RDF使用の減少により約4,030 t-CO<sub>2</sub>、又、一酸化二窒素が約1,500 t-CO<sub>2</sub>減少したものの、同センターの廃プラ焼却、又電気等の使用により、それぞれ約10,840 t-CO<sub>2</sub>、約280 t-CO<sub>2</sub>増加したため、総量としては約9%（約4,400 t-CO<sub>2</sub>）の増加となった。  
 ・原単位基準においては、除数である汚泥処理量が、基準年度より約3,000t（約5%）減少したことにより、14.4%の増となり、目標未達成となった。

**【推進体制】**

平成15年に導入した環境マネジメントシステムのしくみを利用し、省エネルギーに関する推進体制を整備し、エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者、各部所の推進責任者により構成した環境経営推進委員会を設置し、省エネルギーの推進に係る報告・協議を行った。  
また、各部所で選任したエコアクション2.1推進責任者・担当者を中心に具体的な活動を推進した。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全体	<b>【H30年度実施した措置】</b> ・会議室等、不使用エリア・不使用時の消灯、空調停止 ・ノー残業デー（週1日）設定による節電の実施 ・パソコンの省エネ（離席時のシャットダウン等）の実施
水島処分場	・灯油代替燃料（RDF・RPF）の導入と効率的な燃焼管理の徹底 ・省エネタイプ照明器具への更新 ・冷却用送風機の停止 ・工水用ポンプの停止
内尾事務所	・施錠管理に併せた、照明、エアコンの消忘れ確認 ・分析室の空調更新
全体	<b>【今後実施予定分】</b> ・パソコンの省エネ設定 ・退社時におけるパソコン、モニター、プリンターの電源オフ ・ノー残業デー（週1日）設定による節電の実施
水島処分場	・省エネタイプ照明灯具への更新 ・省エネタイプの空調への更新
内尾事務所	・計量分析機器の効率的な稼働管理 ・施錠管理に併せた、照明、エアコンの消忘れ確認 ・事務室照明のLED化

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	○水島処分場の修景緑化（苗木植栽） H30年度 実績 = 3,200㎡、 800本 H30年度 計画 = 3,200㎡、 800本      H31年度 計画 = 3,200㎡、 800本
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

**【平成30年度普及啓発活動の実績等】**  
 ・環境学習センター「アスエコ」において、環境保全に関する普及啓発・広報事業を実施。  
 ・行政・各種団体との協働体制のもと、地球温暖化、資源リサイクル等をテーマとした環境学習出前講座（実績361件）や指導者養成、環境団体等の相互交流・情報交換の場である環境学習協働推進広場の運営を実施。  
 ・環境学習エコツアー等の環境イベント、おかやま環境フォーラム等の啓発活動を実施。  
 ・岡山県地球温暖化推進センターとして、家庭で電気使用量削減に取り組む「省エネサマーチャレンジ」の実施や岡山県地球温暖化防止活動推進員が地域で取り組む活動へ支援することで、地球温暖化防止の普及啓発を実施。  
 ・岡山県からの委託事業として、温暖化防止の取組みを宣言する「アースキーパー・メンバーシップ制度」の運営（平成31年3月末会員数12,396会員）や各家庭に合わせたオーダーメイドの省エネ対策を提案する「うちエコ診断」を実施。  
 ・水島処分場太陽光発電量 6,964kWh/年、風力発電量 48kWh/年。内尾事務所太陽光発電量 12,149kWh/年。